Blue Archive
Fan Book
Kisaki Ecchi Book
Presented by
Hatogoya
DOJIN
成人向け
R18
ADULT
ONLY
契薬交唇

……本当に

するんじゃな

山海経 玄龍門 門主
竜華(りゅうげ)キサキ

コッ
コッ
コッ
ナイト
少し……
屈んでくれると助かるのう
！
では…ゆくぞ

くっ
口を
開けぬか
ギギギ

うっ

んっ

にちゃ

ちゅぱ

ぱちゅる

花妃契藥

でどうなのだ？

体調は

マッド
サイエンティスト
薬子サヤ

まったく驚いたぞ

……悪くはないのう

やっぱりなのだ

前日

"接吻"するのだ先生と

唾液交換するのだ

なっ……

カイ先輩が先生に言ったことに偽りはなかったのだ

なんじゃあやつが絡んでおるのか

ふむ

先生よ妾にも説明してくりゃれ

それは……

いいのだ門主も知るべきなのだ

チラッ

さあ先生
「A」か「B」
どちらか一つ
選んでくれ

効果は
先程言った通り

マッド
サイエンティスト
申谷(しんたに)カイ

一時的に
キサキの病を
治す薬

長期的に効くが
副作用がある薬

片方だけ
持っていって
いいよ

もちろん
どちらも
本物だよ

日頃頑張っている
先生に
ちょっとした
プレゼントさ

同じ薬は
作れるの？

愚問だね

ズッ

なら……

ニヤ

なっ!?

ボッ

!

ゴッ

バッ

これで副作用がわかる

ハッ……ハハッいいね！その想定はしてなかったよ

ククク自らで実験をか

ゴクッ

キサキの病に対する〝何か〟がキミに起こるかもしれないね

しばらくしたら様子を見させてくれ

——ていうことがあって

其方！

妾なぞのために自らを犠牲にするでない！

まったく……それほどまでに妾は脆弱で哀れに見えたのかのう

キサキ門主あまり先生を責めないであげてほしいのだ

わかっておる先生とはそういう人間なんじゃ

相手が誰であろうと同じ行動を取ったじゃろう

？

それに先輩の薬を飲んだ先生からは沢山のことが知れたのだ

サヤはそういうところがあるのう

ウヒヒ…

昨日も伝えた通り今の先生の唾液にはキサキ門主の病への一時的な抗体が含まれているのだ

だからできる限り毎日体液を摂取するといいのだ

ふむ……にわかには信じ難いが……

サヤが嘘をつく理由もなくカイもあんなやつじゃが

薬師としての腕は確かじゃからのう……

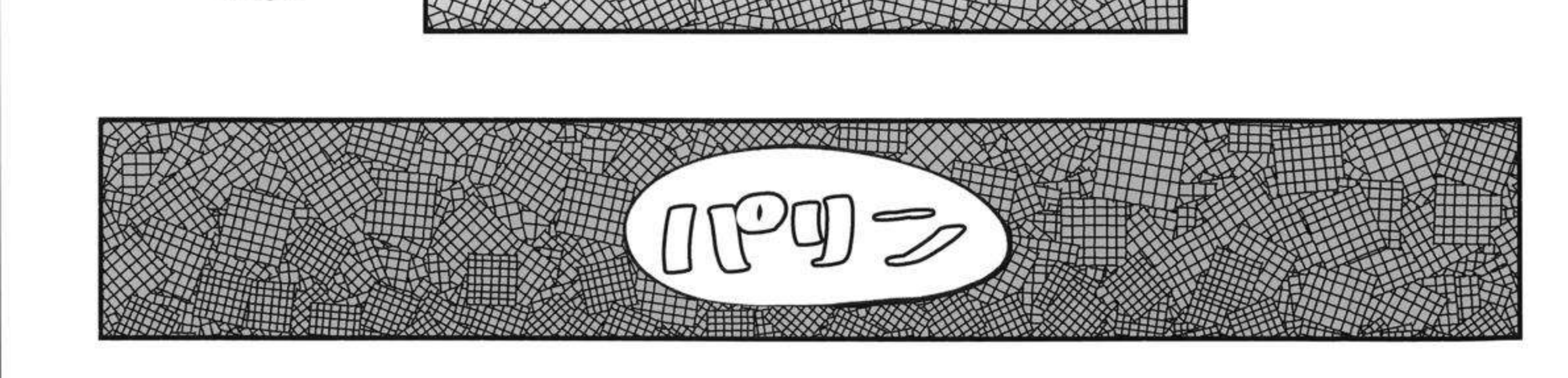
いや まて先生よ 其方副作用とやらはどうなっておる

今のところは大丈夫だね

眠いのはいつものことだし

本当かえ？ 無理だけはするでないぞ

もちろん



ああっ
ごめんっ

先生が
粗相とは
珍しいのう

やはり
副作用が
あるのじゃな

……ッ
手が滑った
だけだから

ぐいっ

シャツまで
濡れておるぞ

確か
この辺りに
手ぬぐいが……

ぐっ!!!

ぱぁ!

すまぬのう

かような方法で先生を犠牲にしてまで

ケッ

ケッ

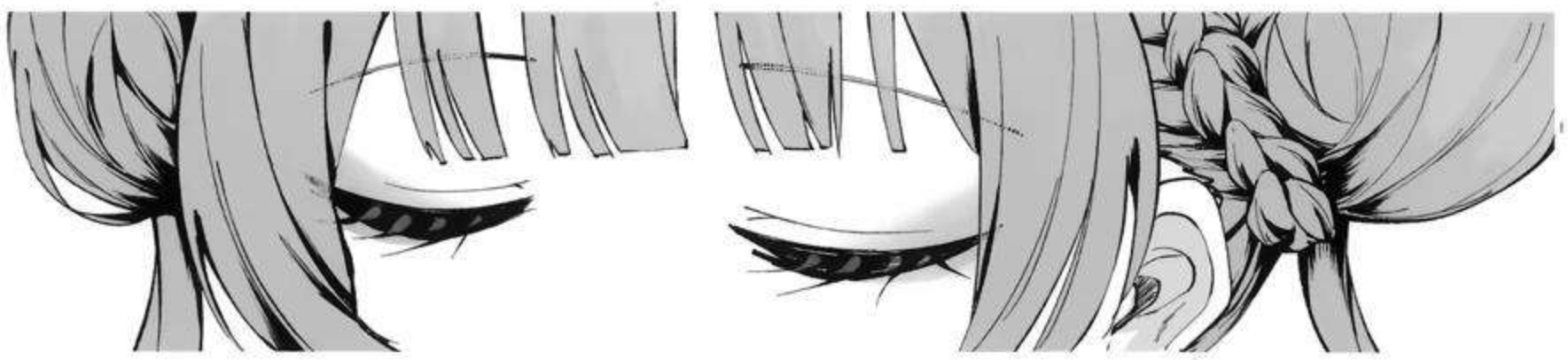
妾は生きるべきなのじゃろうか

当然だよ

ギュッ

キサキも大切な……

"私の生徒だからね。"



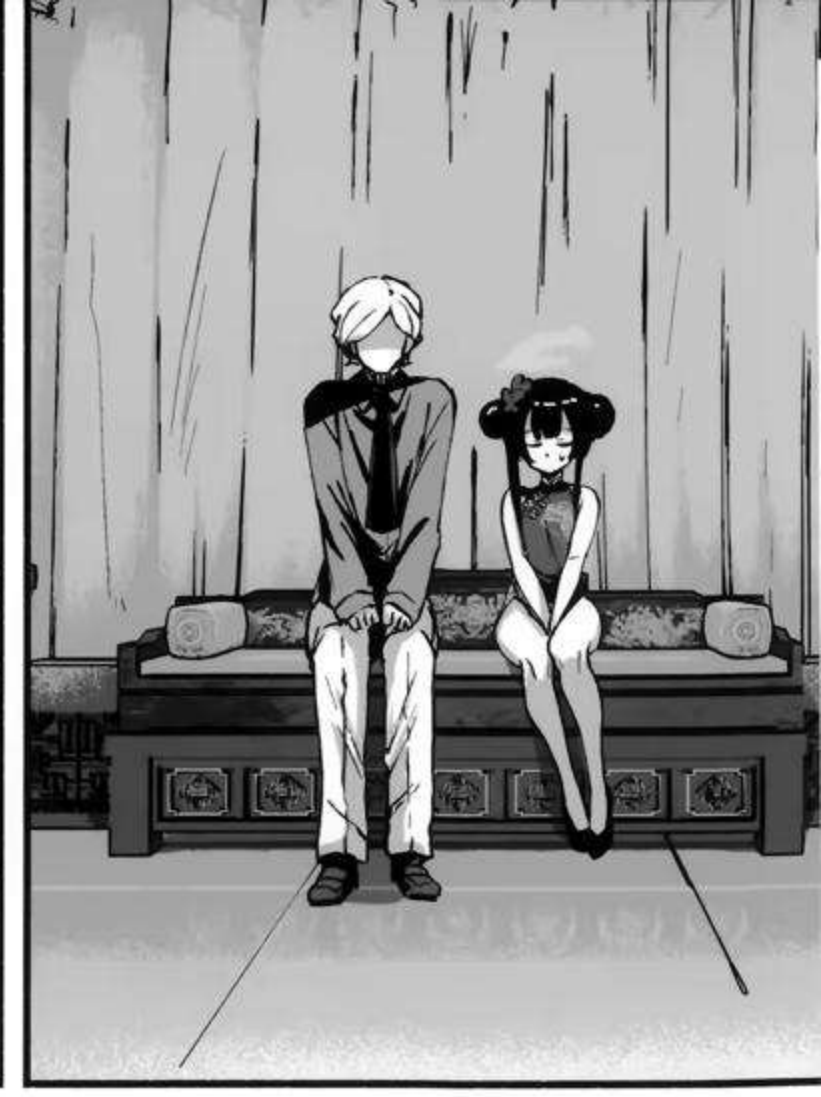
そうさな
妾もまだ
やらねばならぬ
ことがある

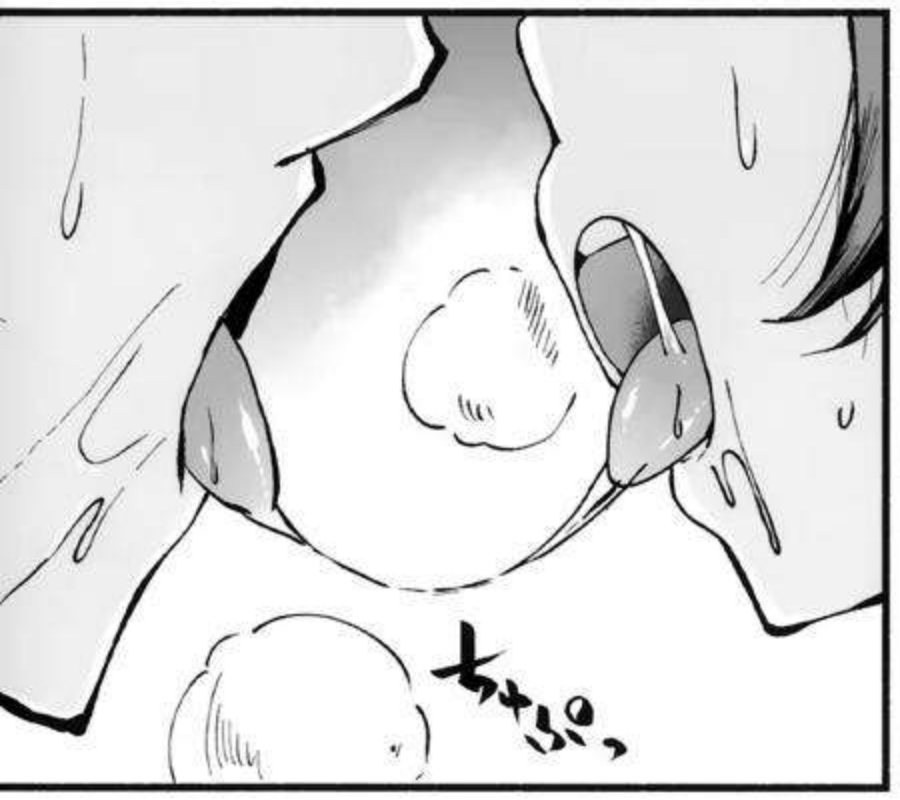
ピチャ

山海経の……
玄龍門の門主
として

では
さっさと
済ませようかの

ドッ
ドッ
ドッ




ちゅぷっ

ん…

迷惑をかけるのう

ザワン
ザワン

ふぅ
落ち着いた
のう

私もだよ……

本当に
かような方法で
治るのか
まだ信じられぬの

でも

ひらっ

さっきより
顔色がいいように
見えるよ

ガッ
ガーゼやスプーン越し
ではダメなどと

ヤム

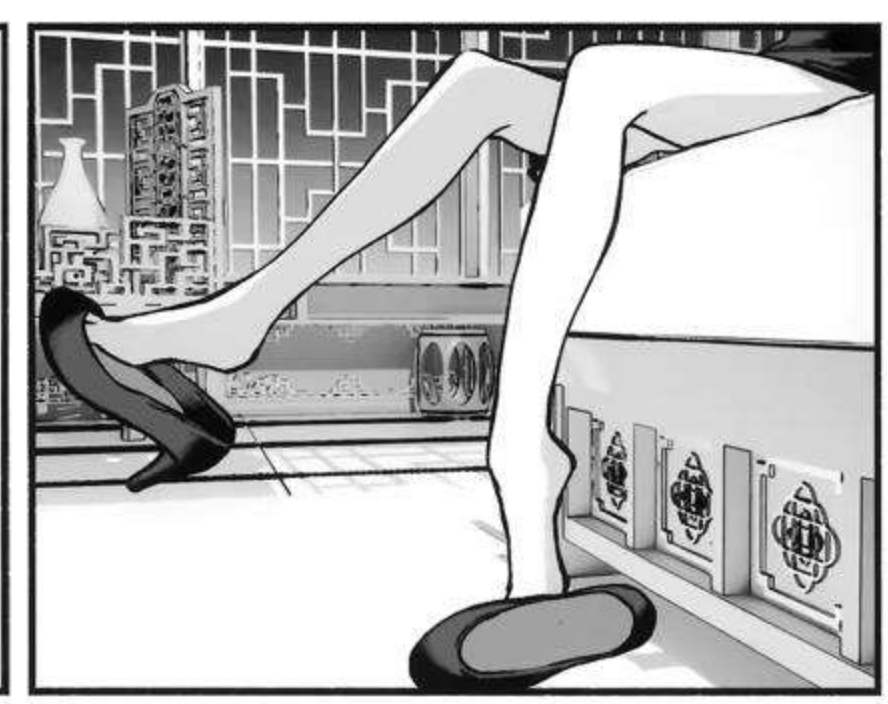
妙なこと
じゃとは
思わぬか

サヤが言うには
温度と空気に
触れないため
みたいだけどね

治療のために
しているだけ

なのにこの
心の臓の
高鳴りは
なんじゃ……？

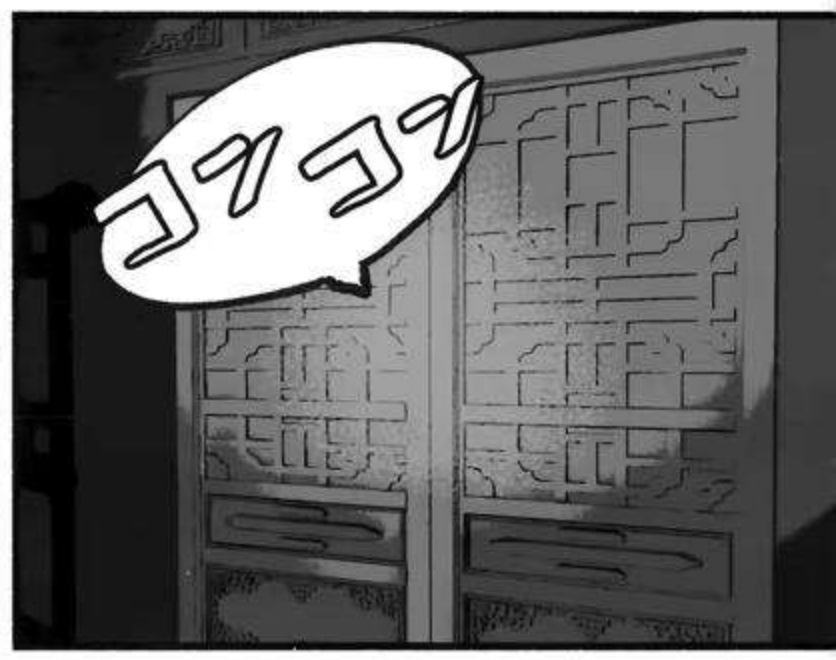
はじめは――
山海経のために
なるならと
先生に
近づいた
門主として
自分の身体を
差し出すのは
当然の役目で
大義のため
己の欲など
とうに捨てたと
そう思って
いたのに



契約や義務が
あるわけでもなし

ましてや
忙しい
先生のことじゃ

そういう日も
あるじゃろう



不安になるたびに
先生のことを
思い出す

この手に残る
先生の温もりを

心の臓の
もっと奥深くが

熱く
締め付けるように
熱を帯びている

トクン

ふぅ
胸が詰まるのう

トクン

思えば
自らと向き合う暇なぞ
なかったのう――

門主様!?
お体に何か……!?

ちょっと！
困ります！
門主様は今
お休みに
なられてます！
バタン
!?
先生!?
今何時だと！
というか
突然押しかけて来て
無礼ですよ！
ゼーゼー
ゼーゼー

くぅ!!?

ガバッ

!!!

こっ

しっ失礼します!!

ガバッ

ぎゅう

遅い

ごめんね

ちゅぷっ♥
ちゅる♥
ちゅっ♥
ちゅぷっ♥
ちゅる♥
ちゅぷっ♥
ちゅる♥
ちゅぷ
ちゅる

この身は門主という立場じゃが妾も一人の女に過ぎんのじゃ

かような状況で治療と言い聞かせるなど到底できそうにない

治療の一環じゃから大人しくしておれ

それに多少は心得ておる

さすさす

キッ キサキ……ッ

もてなし…いや妾のワガママじゃ

妾もずるいものじゃな

いつもこうなっておるのを知りながら見て見ぬふりをして

都合よく振り回してそれでも我慢してくれていたというのに

断ろうことなどせぬ其方の心を利用してかような……

いやじゃからこそ報いねばならぬのか

其方と対等であるためには

嫌なら……そう申して良い

ちゅぷっ

ちゅっ♥

本当にずるい女じゃ

ドキッ

ぎゅうう

おや悪戯をする者がおるようじゃの

ぐりぐり

ううっ

ここも脈打っておるのう

ドキ♥

ドキ♥

ちゅっ

うっ

ぎゅり

ぎゅり

はぁっ

みち♥

ぎゅう

ぎゅう

鼓動が速くなっておる

ハァハァ

ハァハァ

ぜぇぜぇ

イッてよいぞ♡

ぜぇぜぇ♥

ぜぇぜぇ

ぜぇぜぇ

ッ!!

ルルッ

ペロ

ろっ

うあっ
ごめ……ッ

ビクビク

よい……♡

これが
先生の……

トロ♡

ゼクン

ゼクン

トクン

とぽぽ

今宵のことは忘れてくれて構わぬ

妾個人のワガママじゃからな

落ち着く香りだね

龍井茶じゃ妾とっておきのものじゃぞ

点心も遠慮せず食べるが良い

あれからカイの足取りも掴めておらぬ

せめて其方の状態だけでもと

……

副作用……というより疲労かのう

妾がこの通りこの時間になっても活動できておるのは

間違いなく其方のおかげじゃよ先生

感謝しておる

少し休むと良い

お主に倒れられたら治療どころではなくなるからのう

ふふ こうしていると子供のようじゃの

このような時間も良いものじゃのう

なぜ なぜ

先生の温もりも優しさも

すべて妾のものであってほしい

そう思ってしまう

他の者の所へなど行かぬでくれたなら

自分には程遠く
無縁の感情だと
思っていた

この胸のざわめき
切なくも温かく
トクン

心焦がれるような
熱情……
トクン

妾は
先生のことを——

トクン

よく眠れたかえ？

ん……朝……!?

ごめん寝ちゃってた起こしてくれてもっ

疲れておったであろう無理に起こすこともなかろう

それに其方の寝顔はとてもかわいらしかったぞ

っ

ふむ
ふむ

かなり良いのだ
気の巡りも
整っていて
健康そのもの
なのだ

「先生の薬」は
よく効く
ようじゃのう

いや
あの治療法では
ここまでは……
何か他に
心当たりは
ないのだ？

ピキ

うむ…
昨夜
色々と
あっての

ドサッ

なっ
なるほど
……

しっかりと
調べたいのだ
！

サンプルを
採取できない
のだ？

いま!?

まだ
かかるのだ？

昨夜のように
助けがいる
かのう？

あまり
急かさないで
……

生徒の隣で
こんな……

ふむ
ならば……

ガチャ

ピロロ

ん？
キサキから……？

ピコッ

ふむふむ これが……
こっちは キサキ門主に
？
飲んで 体調の変化を 見たいのだ
ふむ
！
どうなのだ？
すまぬが 美味とは 言えぬのう
味では なく
とはいえ そんなにすぐ 効果が でるわけ――

ぐ
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ

確かに体の調子が

良い気がするのう

それから
ほぼ毎日

先生には
自慰をしに
来てもらっている

キスも大概
じゃったが
これは
さらに……

やはり先生の
せ……
精液に
効果がある
ことが
わかった
のだ！

それと
できるだけ新鮮な
ものじゃないと
ダメなのだ！

唾液よりは
いいけど

ということで
これも
飲むといいのだ
量が増えて
ドバドバなのだ

カイ先輩の精液の
強いやすさも
へるはずなのだ！

想定される
副作用は
大人の先生なら
へっちゃらな
はずなのだ

ぺらぺら
ぺらぺらぺら

貴重な妙薬いただくとしよう
とぷ
随分と出たのう
あ…あはは
ちゅる。
コワッ
ちゅるる
ドキドキ
ふぅ

またしばらくは付き合ってもらうことになるかのう
この頃甘いものが多いな……
キサキのためなら喜んで
そういうところよのう
はぁ
まぁ乙女に毎日精液を飲ませるなぞ
そうそう経験できんしのうくふふ
キッキサキ……ッ
そして治療の日々——
8:07
キサキ
9:30
キサキ

こうして部屋に先生がおるのが当たり前になっておるのう

そうだね

治療のためだけの関係のつもりが

毎日こうして顔を合わせ言葉をかわし温もりに触れ

気づけば一人きりの静けさより

この時間が心地よくなっておる

少しでもキサキの力になれてればうれしいよ

シコ シコ シコ

其方も器に出すのがうまくなったしのう

うっ

こゃ こゃ

ところで——サヤの言っていた副作用とやら身体に異変など出てはおらぬか？

それはなんとか

そうかならば……

今日はこれでどうじゃ

ぱったん♡

えっ!?

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ウ

ん♡

ビクッ
ドッ

ハアッ
ミコ
ミコ
ハアッ
ミコ

ハアッ
ハアッ
ビクッ
ビクッ
コス
ミコ
ミコ
ミコ
コス

捗って
おるのう……♡
イクときは
ちゃんと……

うっ
出っ
待ま!?
待つのじゃ

間皿……は
間に合わん……っ
ええいっ

直接

届けるが良い

[redacted]

じゅぽ♡

ぶっ
ぶしゅっ
ぐちゃ
ぜクン
ぜクン
ぜクン

今日も妾の助けが要るとな？

くふふ仕方のないやつじゃのうまったく

ドキ

ドキ

こうしたらどうかのう

はみ

ぐぐぐ

ぜんぜん

反応が良いのう

にちゃ

にちゃ

こういうのが好みじゃったかえ……？

おお…♡

ぬちゃ

ぬちゃ

ビクッ

ビクッ

うっ あっあっ

ドプッ

そういえば明日からはシャーレでの当番じゃの

心して待っておるのじゃぞ

ムラッ

ザーアーアーア

……っ

終わった〜
疲れた……
ぐぐ

あれ？
お香
炊いて
たっけ

んっ…
其方のお陰で
こんなにも
実ったぞ♡
ほれ
隠れてしまって
おる♡
ドピュ
!!?

キッ
キサキ…ッ!?

ひどい
ねぇ

別の女の
名前を出す
だなんて

たぷ

たぷ

ぜゥ

ぜゥ

たぷ

!!?

カイ…!?
なにを…っ
うぐ……っ

ぜゥ

たぷ

動けない
だろう?

そういう
香を炊いたから
便利でしょう?

!ッ

たぷ

寝ていながら
こんなにして
大変だねぇ
先生

私の薬よりも
サヤの方の
影響かな?

それにしても
先生を介して
作られた抗体の
体内摂取とは

本当に
興味深い

ぎゅ

たぷ

先生を困らせるつもりが二人を喜ばせることになるとは

ククッ

しかし治療行為を名目に生徒とみだらな行為とはいただけないねぇ

ちがっ

しかも口内摂取などと遠回りな方法でもっと効率のいいやり方を本当はわかっているのでは？

な――っ うぐ…ッ

出そうかい？

さっさと果てるといいよ

これはただの検体の摂取に過ぎないからね

ヒッ
ペロッ
まっず
フフ むせ返るような 匂いと 濃さだね
これを 追加で 飲むといい
きっと 今まで以上に 求められるように なるよ
そして 治療がどのように 進むのか
興味深いね

ほれ書類じゃ

どれだけあるんじゃ

ドサッ

ありがとうそこに置いておいて

ふむ何やら今日は余所余所しいのう

最初はここは先生や他の生徒にとっての

大切な場所じゃからと思ったが……

先生の

妾に何か隠し事をしてないかえ？

ギクッ

くふふ
少しからかってみただけじゃよ

大方カイがまた何かしてきたんじゃろ
なんでわかっ……
ふん

独特な香の匂いがプンプンしておるよ
うまく隠してるつもりじゃろうがほのかに薬品の匂いもするしのう
ま あまり気にするでない

むしろ護衛をつけなかったことに後悔しておる
おもちゃ……
あやつは新しいおもちゃを見つけると執着がすごいからの

たまにはこちらからも動いてみるかのう
ひとまず…香でも炊いておこうかの

もちろん
虫除け効果のあるものをな

……キサキ
なんじゃ？先生

集中できない

ドキ♥

妾はよく見えて捗っているがのう♪

ドキ♥

よく猫が邪魔をしに来るが

かような気分なんじゃろうかくふふ

手が止まっておるよ先生ほれ次のキーを

！

よし十分働いたじゃろう

むぐっ!?

ぎゅう♥

カチッ…

んっ♡

少しおさぼりせんかの♪

むぎゅ

むぐ

モフ…

ふぅ♡

がんばって
おるのう
えらい
えらい

スゥゥ
いいにおい
する……

なで
なで

そうかの？

じゅる

あっ♡
せんせっ♡

おいしい……
桃みたいだ

じゅる
るる

じゅ
るる♥
るっ♥

じゅ
るる

毎日っ
食べておる
からの♡

んっ♡

ハァハァッ

がんばる其方にプレゼントじゃ

しゅる、

！

ビキッ

ぴくっ

フゴッ

ファサッ

ビュン

シコ

シコ

シコ

射精(だ)してよいぞ……♡

きゅう♡

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

どろっ
どろっ

くふっ
其方が吐き捨てる
これが
妾にはどれほど
貴重か

どろっ

ぺっ

ぷるる

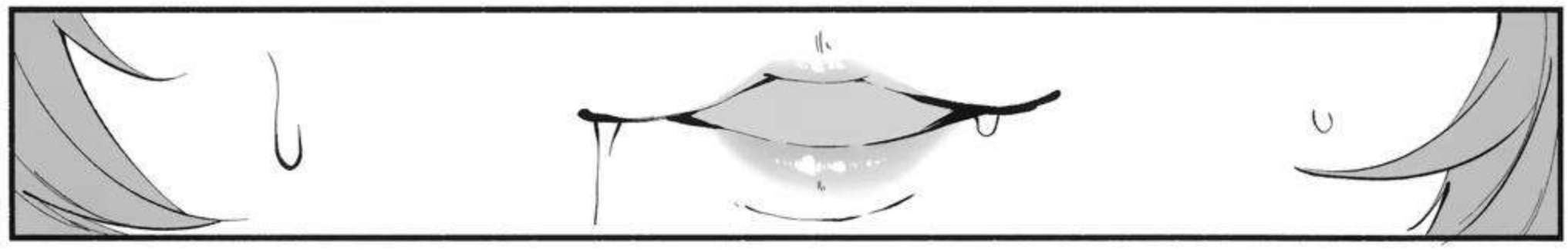
ビキッ

なんじゃ
今日の味は……

これは……
まずいのう

ああ本当に…

身を溶かすような
甘さと香り
じゃ……



ドロッ

こんなものを
出されては

ぷるぷる

ぷるぷる

歯止めが
利かなくなって
しまうぞ♡

テレテン♪

ピッ

む
誰じゃ
こんな時に
おさぼり中
じゃぞ

いや
仕事中だよ!?

むう

ポイッ

ごめん
お待たせ
どうしたの?

あっ先生!
それが……

ニヤ

何用か?
アポは取って
あるのかの

ズズ

キサキ!?

妾にも
話を聞かせて
くりゃれ

門主じゃよ〜

えっ
玄龍門の
……!?

!!

キサキ……!?

さめ

さめ

スッ

すみません
緊急の用件で

話してみよ
妾は今日は
シャーレ所属の
生徒じゃからな

——というわけで
…あの
先生どうか
されましたか？

ああ…
激務続きでのう
妾の力も及ばず
疲れ果てておる

お忙しい中
すみませんっ

良い
安心せよ
この件は
妾が責任を持って
対処しよう

あっ
イッ…
イク……ッ

えっ？

ドサッ
ずぶ
くふふ先生も〝イク〟そうじゃ
ぎゅ
ぎゅ
ぎゅ
あっありがとうございます！
ではな
ロロロ
ハァ…ハァ…ッ
ビクビク
キサキ〜っ
くふふっ
そう拗ねるでない緊急なんじゃろ？
ぎゅっ
ちゃっちゃと解決して昼餉としようぞ
ごちゃ♥

思ったより早く片付いたのう
キサキが頑張ったからだね
ごちそうさま！すごい量だったねおいしかった
精をつけてもらわねば困るからのう
いやー厨房はあっついねー
ルミ！
玄武商会 会長
高湿度料理人
朱城ルミ（あけしろ）

あれ
キサキも
来てなかった？

そういえば
いつの間に
お手洗い
かな？

ドサッ

!?

ほう
さすがルミの作る
活精料理じゃな

ドクッ

ドッ

ちゅ♡

!!?

最近あの子と
よく一緒に
いるみたいだけど
迷惑かけて
ない？

し、

全然…っ
大丈夫だよ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ビクッ

ビクッ

くっ

でもキサキが元気そうでうれしいよ

どんな魔法を使ったのかな

はいっ

これはあたしからのおごりね

ゆさっ

イトウ

スッ

どうした？なんだか緊張してる？

肩でも揉んであげよっか

ぎゅっ

！

あっ
うう
う

ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ

あー
固くなってるね

ちゃんと
休んでる？

ぎゅう

もみ
もみ

たぷん

適度な運動も
効果的だよ

よく揉んで
血の巡りを
良くしないと

わっ
わか…っ
うう

ハァハァッ

あっ
うあっ

ゴクッ♡

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

くふふ
良い点心
じゃったぞ♡

時と場合は
選んでね

…すまぬ

どうにも
このところ
我を失うことが
あるのう

コホッ
コホッ

キサキ……？
今飲んだ
ばかりなのに
もしかして
効力が……？

口に合うかの？

うん甘くておいしい

それは何よりじゃな

妾もひとつ食べたいのう

！

もぐっ

くふふ♡確かになかなかの美味じゃのう

いちゃ

いちゃ

じーっ

！はい

にぶい

ちゅー♡

おや

ゼウ
ビク

先程あれほど……ルミの店は一体何を提供しておるんじゃ

ムニュッ

……いや妾も同じものを食べたんじゃった

ムニュッ

ちら

この桃は少し熟れすぎておるようじゃ

ぷるん

ぷるん

ほれいただきますじゃ

ぜクッ

ぜクッ

キサキッ何してっ!!

くちっ

くふふバチが当たるかのう

ぜクッ

ぜクッ

あ

あ

あ

あ

あ

はげしっ
それっ
ダメ…ッ

……サヤはあの時

毎日これを〝体内に摂取〟と言っておった

この意味がわかるな？先生

キサキっそれは……っ

この密会は始まりこそ奇妙なものじゃったが

今ではしっかりとした深い絆を感じておる

これは……妄の勘違いかのう？

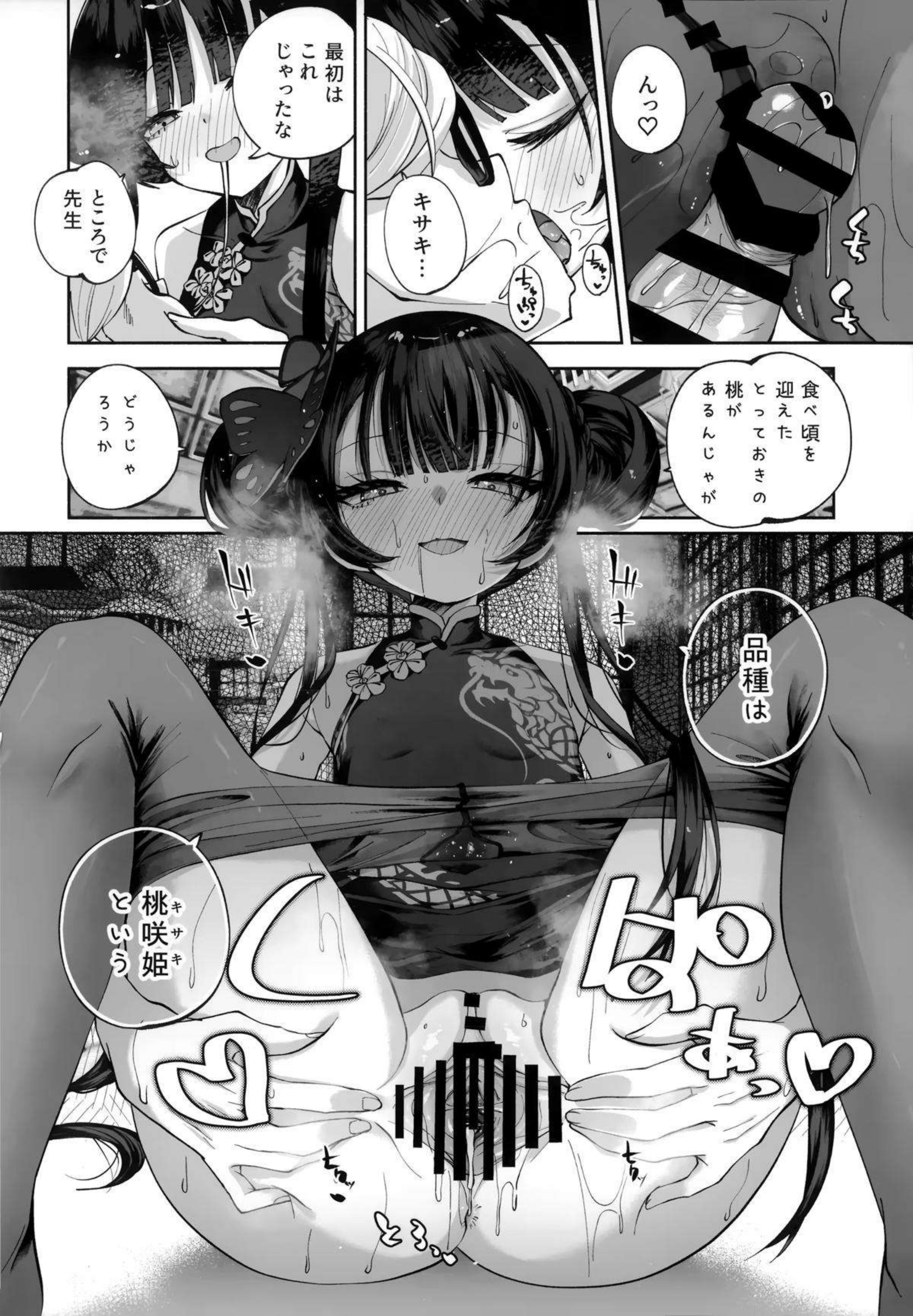
ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ


んっ♡
くちくち
キサキ…
ちゅっ♡
ちゅぷっ♡
最初はこれじゃったな
ところで先生
食べ頃を迎えたと桃があるんじゃが
どうじゃろうか
ドキ
ドキ
品種は
桃咲姫（キサキ）という
ぱっ
ぱっ
ぱっ
ぱっ
ちゅ
ちゅ
とろ

あっ
あっ♡

あっ♡あっ♡

おいしいっ
〝キサキッ〟

先生が
妾の……っ♡

ふあっ♡

皮を剥いた
瞬間

清らかな
甘い香りと

溢れる
蜜……

んっ♡

柔らかくて
瑞々しくてっ

舌触りも
いいっ

んっ♡

蕩けるような
甘さも……っ

んっ♡あっ♡

先生っ

少しは秘めておくものじゃっあんっ♥

本当のっことだからねっ

キサキのその声も甘く響いて可愛いよ

先生に触れられたところから

先生の優しさがっ温もりがっ

全身を巡っていく……ッ

熱くてっ痺れる…ッ

ちゃんと
つかまえてる
から

キサキ…
そろそろ……っ

この蜜に
引き寄せられる
蝶……

いや
旬のタケノコ
と言った所
かのう……♡

ん っ♡

妾……
蕩けて
しまいそうじゃ
んっ♡

挿れるよ
キサキ……ッ

はいっ…
ってくる……
♡♡っ♡

あっ
あっ♡

痛くない？

うっ…
む…♡

動くね
……っ

あっ
あ
あ♡

ぎゅ
ぎゅ
ぎゅ
ぎゅ

!!

好きだよ
キサキっ

ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅっ

妾も…っ好いておるっ

桃がっ撫子色に実るように…っんっ♡

あっ♡

んっ♡

妾の心もっ色づいて…っ♡

あっ♡あっ♡

あっ♡

キサキ…っイキ…そう……ッ

ぷしゅぅぅぅ

そのままっナカに…ッ♡♡

それは……ッ

サヤからっ避妊の…っ薬…っすでに飲んでおる…っ♡

!!!

治療のためっ♡じゃからっ♡
あっあっ♡
ぱぱぱ

ぐっ
ぐはっ
ばしゃ
ばしゃ
ばしゃ

愛しておるよ

本当に

妾が相手でよかったのかのう

ぼそっ

今宵の出来事一夜の夢だとしても妾は――

桃の花
艶やかに
ほころびて

あの小さな背中に
どれほどの重荷を
背負っているの
だろうか

「門主として」の
立場や振る舞い

誰よりも
気高く気丈に

でもそれは
背伸びした強さで

宵月の時間を
共にした
彼女は

間違いなく
ただ一人の
少女だった

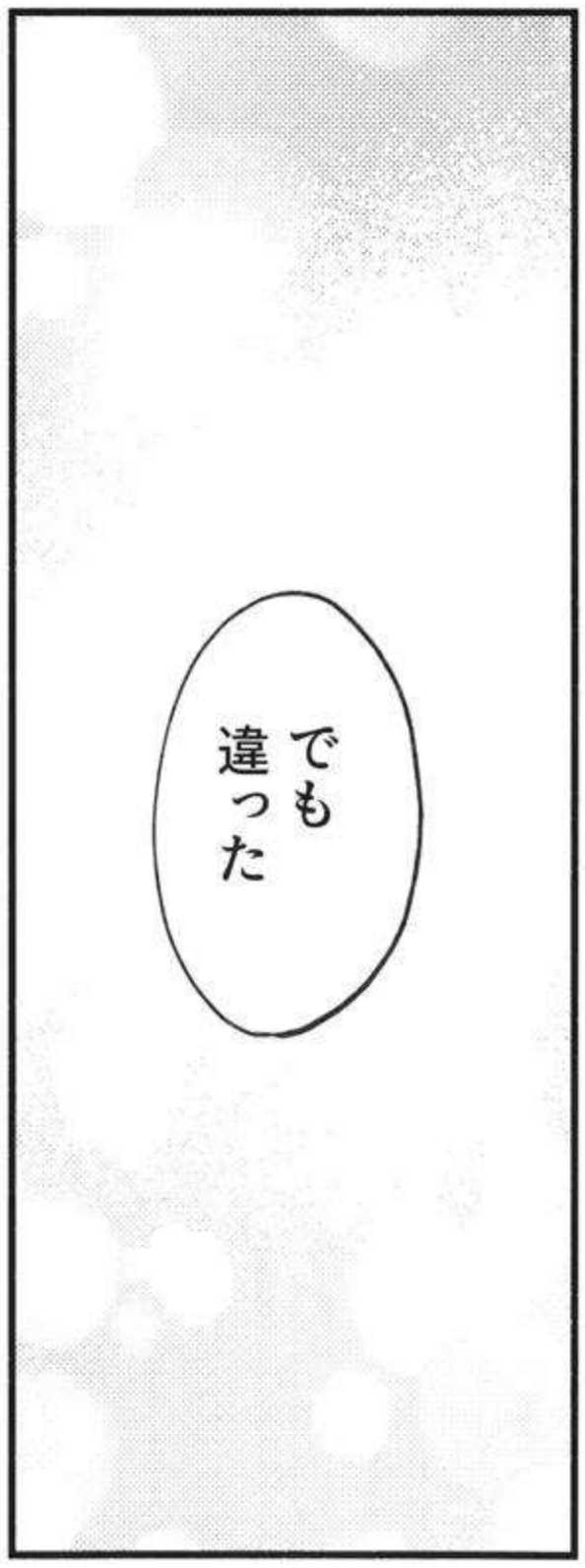
伝えたいことがあるんだ

何じゃかしこまって

私がキサキの居場所になれるのなら

これは〝先生として〟の役割ではなく

私自身の選択



出逢った日から
今も変わらず
美しくて

真っ直ぐな
瞳と
強がりな
背中を

気づけば
君のことを
目で
追いかけてた

キサキ
君を手放したく
ない

ずっと
キサキの隣に
いさせて欲しい
キサキのことが
好きなんだ

逃がさぬぞ♡

契藥交唇

おや

目が覚めたかえ

おっ おはよう

この通り体調は上々じゃ

昨夜の〝あの方法〟も問題なさそうじゃな

もちろん

今日からここ山海経での任務じゃったな

先生が嫌でなければ

じゃ……

ごごご

…が

ん♥

ひゃっ!?

これ♡ やっ やめぬか♡

四六時中っ 乳繰り合うとはっ 言って…っ んっ♡ おらぬぞ…っ♡

あっ♡

んっ♡

ちくびっばかりされたら……っ♡
したくなってしまうではないか♡
おや先生もその気のようじゃのう
門主様！そろそろ出発されませんと！
むっ
ふむ続きはまた夜にの
ちゅっ

くふ〜っ

体調が良い分働けてしまって疲れたのう

じゃが心地のよい疲労感じゃ

いやこの疲労…昨晩のアレが響いているのやも

ドキ

なぁ先生おぶってくれるかえ？

人目があるよ

妾に良い考えがある

えへへらくちんです☆

キ…キキ…っ!?

荷物が多いと思ったら

あっ先生じゃん

梅花園の子面倒見てるの？

みんなに見られてますね先生

かわいい～

わーっ先生揺らしたら怖いですっ

ぎゅっ

うっ

ぎゅっ

フー～

ふるふる

動かないで～っ

ぎゅ

ぎゅ

ぎゅ

ちょっキサキ…っ

ぐにぐに

キサキじゃなくてキキですっ

あはは元気いっぱいだねー

やっほー先生

ごめんちょっと手が塞がってて

先生だー小籠包食べる？

占いする？

まっぷまるよ

先生？

なんだか硬いものがここにありますね

うっ

キキ気になりますっ

ぎゅ

ぎゅ

ぎゅ

やっやめ……っ

ビクッ

ゼクッ

ア

ア

ア

うわ雨降ってきた！

傘持ってない！

ザーッ

キ…キ……ッ

出しちゃえ〜☆

ドキッ

ドキ

ドキ

ぶるぶる

ぶるぶる

ぶるぶる

特等席ですっ

ぴょん

ぴょん

ちょっキキ…っあまり暴れないで

また硬くなってますね……♪

ゴッ

ゴッ

ぎゅっ…

しゅるっ

ボロン

!?

ちょっキキ…っ!?……

♪

ゆきゆき

ぐぐぐ

なにして…っ

あっ見て見て可愛い

ねぇねぇキキ甘いの食べたい〜！

ポヨン

ポヨン

いちご飴！月餅！

ほんとだ〜

買ってくれるんですか!? やったぁ♪

ぴょん ぴょん

キキ先生だ〜いす…っ

ぎゅっ

ぎゅッ

ぎゅっ

ぎゅっ

ぎゅっ

大変だねー先生

あははがんばれー

バイバ～イ

てっ手にっ負えなくてっ

キキっとりあえず抜かないとっ

ってキッ……っ

ぬっ抜かないでっ

おくっまで……っ♡♡んっ♡

キキッ
声っ
抑えてっ

んっ♡
んっ♡

なら
動かないで
くださいっ♡♡

抜けなくてっ
イッたら
小さくなる
からっ

そっ
そんなの…っ♡♡

あっ♡
あっ♡

ふっ♡
あっ♡

ん♡
ん♡

イッ
ク
ッ

止んだみたい
帰ろうか
うん
キキ
クレープ
食べたいです
もうすぐ
夕ご飯だよ

キサキ!?

ぷるっ

うむ…目の覚めるような味じゃの

これを毎日……？

サヤの薬だけどね一応必要かなって

……！苦労をかけるの

ドロッ

それより他人の薬飲んじゃダメだよ

すまぬ知っておきたくての……

気持ちだけでうれしいよ

明日からしばらく来られないんじゃったな

身体大丈夫かな……？

案ずるでない

"キキ"がたっぷりとここに貯えたからのう

5日間は残るらしいぞ♡

何かあったら連絡してね

心配しすぎじゃよ

妾を誰じゃと思っておる

其方こんなものに耐えていたのかえ!?

あっ副作用でちゃった？ちょっとしんどいよね

ちょっ…これがちょっとじゃと!?

一舐めしただけでっ

今にも爆発しそうじゃ!!

そのムラムラで「薬」を作るとか言ってたね

キサキ
00:40

先生が置いていったシャツ

まったくとんでもないのう♡

んっ♡

まさか初日から使うことになろうとはの

念の為出してもらっていたこの密薬「白錬(びゃくれん)」を

ほどいてローションがわりに…んっ……ッ♡♡

くに
くに
ぬちゃっ
あんっ♥
にゅるっ
くに
くに
ぬちゃ
ぬちゃ
んっ♥

ぎゅっ
きゅう
がくっ
せんせっ♥
ぎゅっ
先生のっ♥
おくすりっ♥
きもちいい……ッ
あっ♥あっ♥
はぁ…っ♥
がくっ
がくっ
がくっ
せんせっ♥

ナカにっ♥
くりゃれ……っ
♥♥♥♥
ぐぷっ
ぐぷ
ぐぷ
ぐぷ
たぷ
たぷ
たぷ
たぷ
んっ♥

コポコポコポ…

ビビビ

ビビ

ぶるぶる

ぶるぶる

ぶるぶる

ふう
明日の準備と連絡もして……
メガネ、どこだっけ…
けどその前に……
ん？ルームサービス頼んだっけ？
ホイ
これをなんとかしないと……会えないしサヤの薬は飲まなくてもよかったかな…
ピンポーン
ゼンッ
パパ！！！
パパ!?

えへへ
来ちゃった♥

パパ
お風呂上がり？
ん～
いい匂いする～♡
髪型
かっこいいね♥

えっ
えっ!?

もしかして
キサキ!?
どうしてここに…

気づいて
くれて
なかったの!?
寂しい……

パパと
お泊り
うれしいな～♡

ねぇ
「サキ」って
呼んでくれると
うれしいな～？

サッ……
サキちゃん！

おけ♡

ふふっ
我慢とか
イヤなこととか
もうぜーんぶ
忘れて

ガバッ♡

楽しん
じゃおうね
パパ♡

ピラッ♡

撮りたいの？
ん～
どうしよっか
なぁ…？

なーんて
……
いいよ♡

下
ブルマだし
ヘーキヘーキ♡

ぷるるん♡

!!
むしろ
興奮
するん
だが

パパ
こういうのが
好きなの？

カシャ

カシャ

えっちっ
ぽいね♡

カシャ

そんなに撮ってたら
スマホ
パンパンに
なっちゃうよ～？

あははっ
ねぇ

カシャ

カシャ

記念に
こーいうのも♡

カシャ

カシャ

カシャ

カシャ

カシャ

カシャ

カシャ

ちゅぱ

撮ってるだけ
なのに
パパの
おちんちん
めっちゃ
元気だね～♡

ちゅぱ

ビクビク
言ってる♡

ピロロン

い～っぱい
気持ちよく
なってね♡

じゅぷ♡
ぐぷ♡
ぐぷ♡
じゅぷ♡

ぶるっ♡
ぶるるるる

ほんと
パパって
ヘンタイ♡

パパと
一緒にいると
あたしっ

どんどん
えっちに
なっちゃうね♡
♡

ぶるっ
ビクッ
ぶるっ
んっ♡すっごく硬い……♡
気持ちいいパパ♡
イッていい〜よ♡♡
じゅぷ
じゅぷ
じゅぷ
ぶるっ
ぶるっ
イッイク……ッッ
どくっ

今日会えるのすごく楽しみにしてたんだ～♡

ほら♡こんなに♡♡

ぶしゅ

ぶしゅ

ぐっ

ちゃぷ

ひあっ♡

ぶるぶる

ぶるぶる

んっ♡あっ♡

ぶるぶる

ぶるぶる

ぶるぶる

あっ♡

サキちゃんっ
おいしいっ

ぐちゅぐちゅ

あっ
あっ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

あっ
あっ

そこっ♡♡

ぐちゅ

パパ
あたし
もう……

んぐっ♡

しょ？♡

ふぁっ♡

全部っ入ってるのっ

んっ♡かわいくっとれってる……っ？

ぎゅっ

ぎゅっ

ぎゅっ

パパも気持ちいいんだ♥

ゴリッ

ゴリッ

パパ♥

まんっ♥

サキのおまんこのナカでっ♥

おちんちんっビクビクってしてるっ♥♥

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

サキちゃんっ腰使いやば……ッ

おっ♥

おっ♥

おっ♥

あんっ あんっ

ゴリュゴリュってんっ♥

いつもとちがうとこっ♥ あたるっ♥♥ んあっ あぁっ♥

おまんこ気持ちいいよサキちゃんっ

好きだよサキちゃんッ

カシャ

これで全部かのう？
はい……
ふむ こんなものにまでニセモノが出回るとはのう
其方はここで何をしておるんじゃ
うっ
仕事モードのキサキちゃんかっこいい……
キサキちゃん人形私も欲しくて……
はぁ…申せば本物を渡せたじゃろうに
まさかニセモノだとは
こんなに怪しげな箱に入っておるというのに
何をしておるんじゃ？
なんじゃこれは……
はぁ……生産者は死刑じゃのう
!!?

うわ
すごい
リアル……

ぐにゅ
ぐにゅ
ぐにゅ

持って帰ろう…

門主様!? やはりお身体の調子がまだっ

ぐぐ

ぐぐ

ぐっ

うう

うむ……

あとは任せて先に戻っておるの

門主様？門主様！

大丈夫ですか？ご無理はなさらぬよう

構わぬつ続けよ……っ

先生の仕業かのう

ア！

ア！

では ニセモノの門主人形について——

そっ

ぐちゃ

ぐちゃ

先生の指が
妾の気持ちの良いところを触って欲しいところを
うっ
く…っ♡

的確に当ててくる……ッ
♡
♡?
声を我慢するので精一杯じゃ…っ

ん？
カチャ
ガロ
!?
それは……ッ
ぶるっ
ズドドド

あっ
あっ♥
ビクン

大丈夫ですか!?

門主様!?

ぶるぶる

ぶるぶる

ぶるぶる

門主さ……っ

ハァ

ハァ

ハァ

ギッ

ギッ

ギッ

ちゅっ♡

仕返しじゃ
門主さま!?

キッキサキは私が部屋まで送るね
ガタッ
お願いします!

ちっ
ドキ
ドキ
"治療"ですっ!!

お傍で拝見しておりました!
なんだ治療か~
びっくりした~

ドアー
ちゃ
ちゃ
ぎゅうう
ちゃ
ちゃ
ちゃ

ガガガ

こんなに濡らして我慢してたんだ

誰のっせいじゃとっ♡♡

くちゅ

くちゅ

んっ♡

ぐちゅ

んっ♡あっ♡

ぬぷっ

にちっ♡

くちゃ

くちゃ

くちゃ

締めつけっ
すごっ
きつ……ッ
もしかしてっ
入れてから
ずっと
イキっ
ぱなし？
イッてなどっ
おらぬっ♡♡
じゃあ
たっぷり
奥まで
動かすね

あっ♥
せんせっ♥♥

あぁ♥
んっ♥

せんせっ♥
きもちっ
いいッ♥♥

あっ♥

あぁ♥
んっ♥

ナカっ♥
ぐちゃぐちゃに
してっ♥♥♥

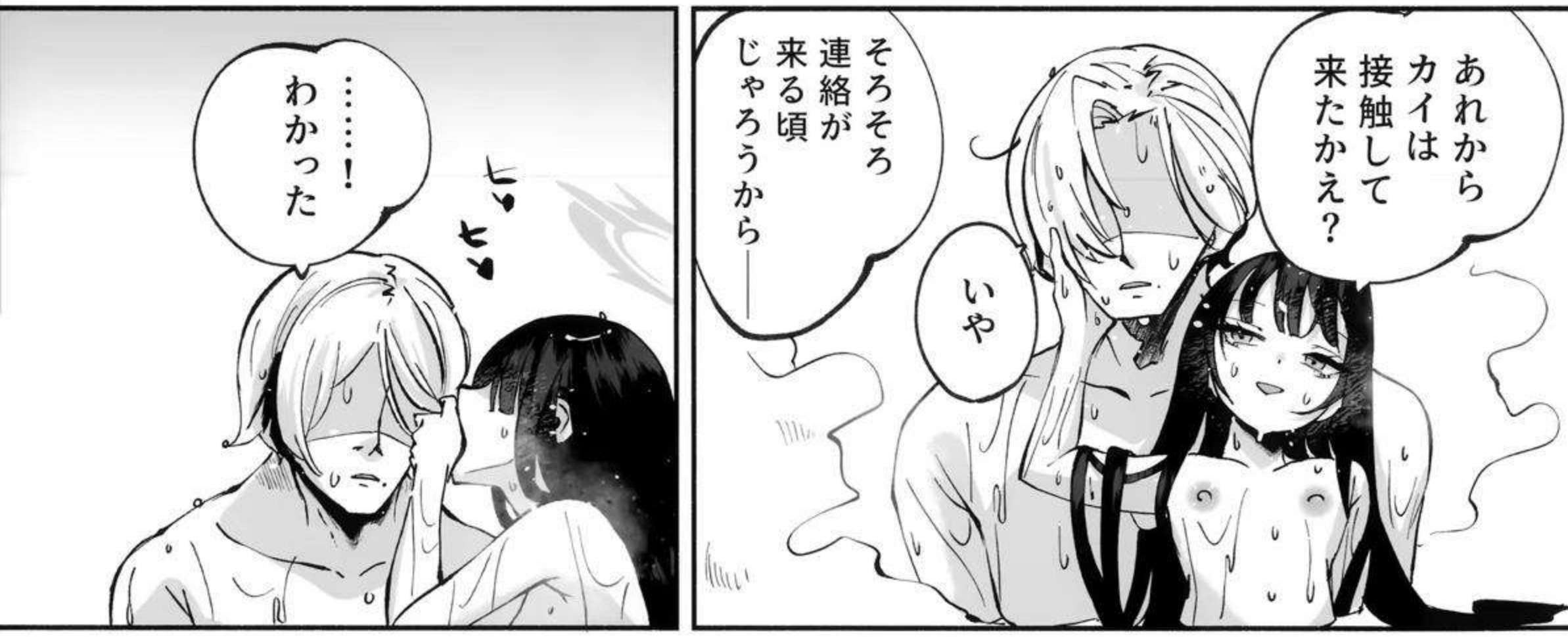
んっ♥
あっ♥

あぁ♥
あぁんっ♥
あっ♥

ナカっ
ぬるぬるに
されてっ♥
んぁっ♥
ぢゅぷ
ぢゅぷ
ぢゅぷ

舌でかきわけながらっ
奥までっ突かれてっ
同時にっこんなにされたらっ
あたまっとんで……ッ♥♥♥
ぶっ♥
ぶじゅっ♥
ぶじゅっ♥
ぶじゅ

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ


あれから
カイは
接触して
来たかえ？
いや
そろそろ
連絡が
来る頃
じゃろうから——
……！
わかった
ヒュ
ヒュ

それにしても
ほんとに
良く出来てるね
どういう
仕組み
なんじゃ
あっ♥
くちゃ
くちゃ

まさか一人でノコノコとやってくるとは

お人好しというかなんというかねぇ先生

もっとおもしろい人間だと思っていたのに

治療と称してキサキとただイチャイチャと

ゴッ

がっかりだよ

それとも——

この身体が忘れられなかったかな？

ムラッ

まぁあのような体躯（フラット）では

さぞ先生には物足らな——

メッ

なっ
え……っ!?

おお
感度良好
じゃのう

しっかりと
リンクしておる
ようじゃな

ぐぎぎっ
ぎっ

なんだ
それはっいや
お前は…!?

いつからっ

ひっ

知らんかった
かの？　先生は
ロリコン
じゃよ

えっ

おや
違ったかの

私はそもそも
キサキのことが
好きだから

むっ

やっ
やめろ……ッ!!

ふむ
今いいところ
なんじゃが

ぼろん

おい
まさか…っ

ぬるっ♥
ビッ
おっ
おっ
おっ
まぁまぁ!?
まぁまぁ!?
ビクン

折角じゃしカイにもサヤの薬を飲ませてやろうと思ってのう
ただすごく苦いんじゃ
じゃからこうして包んで……
混ぜて
入ってくる…っ感覚……ッ
膣壁を無理やりかきわけられて…ッ
奥まで……ッッ
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ

効くのが早いのう

サヤめっ碌でもない薬を……っひうっ

身体に塗っても効くんじゃよ

あっ あっ……!?

乳首で果てるのは初めてかの？

くっこんな……っ

あっ

ここにも塗ってやろう

おっおいっそこはっ

其方が全部飲まぬから余っておるんじゃ
少しは可愛いところもあるものじゃな
いい感じに出来上がったのう
あとは仕上げじゃな

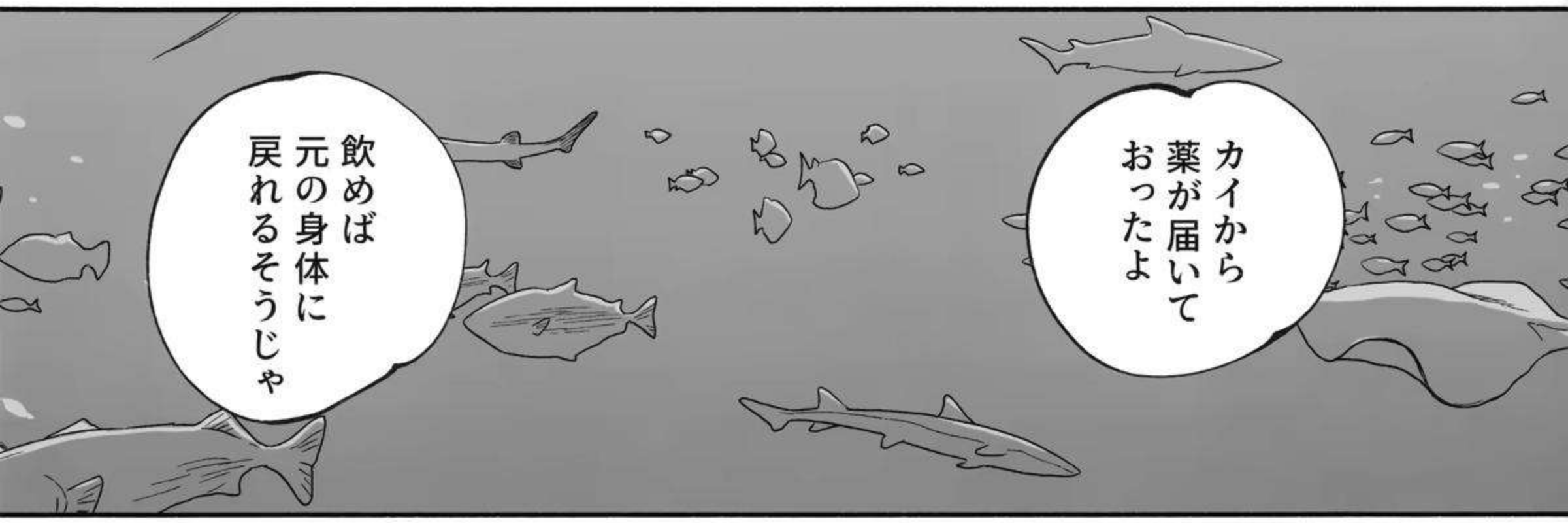
EXスキル
〝詔令：格物致知〟!!
ボヤッ
ズズズ
ヒッ!? おいまてっそんなものっ
ほっ他の女とセックスしていいのか!? キサキッ!!
これは〝治療行為〟じゃからな
バッそこはっちがっ

みち
みち
みち
こんなっこと……ッ
ぐぱぁ
ぐぱぁ
こっちもいじっておくかの
あっ

ボッ
ボッ
ボッ

これに懲りたら他人で無闇に実験するのは控えることじゃな

あれは先生が勝手に……



いまの妾の身体を支えておるのは薬ではなく其方との繋がりじゃ

先生自身が妾にとっての生きる意味と言ってもいい

じゃから先生

ずっとそばにいてくりゃれ

ちゅっ♡

綺麗だ

くふふ
何度言われようと
心躍るのう

態度でも
示して
いいんじゃぞ

こっちの味も

識てくれるかの♡

もちろん

"ここ"でな

ビクビクッ
ビッ
オ
ア
ん♡
っ♡
♡
すっかり私に馴染んで
ぎゅっ
あっ♡
あっ♡
たぷっ
たぷっ
おいしいよっキサキッ
先生専用っじゃぞ…っ♥♥
ん♡っ
ビクビクッ
ビクッ
あっ♡
パン
パン
パン
パン
パン
パン
この先もっずっとっ♥
あんっ♡

好きっ
じゃよっ
先生…っ♥♥
ぎゅう♥
んっ
んっ♥
ぐい
ぐい
ぐい
ぐい
私も
好きだよっ
キサキ
あっ
あっ
あっ♥
あっ♥
せんせっ♥
ぎゅっ
ぎゅっ
ぎゅっ

キサキちゃんっ
キサキちゃん…ッ

ずっと
このまま……

今がずっと
続いて欲しいっ

前に進む決心をっ
したばかりっ
じゃろうに……っ♡

うんっ
でも……ッ

先生
妾と同じ
ことを……
くふふ♡

共に歩んで
いけばっ
よいっ
じゃろう……っ♡

キサキっ

あ♡

ぱっ
あっ
ぱっ
あっ
ぱっ
ぱっ
ぱ

妾のからだぜんぶっ♥♥

先生との思い出になっていくのう……っ♥♥

キサキッもう……ッッ

ナカにっ出すっのじゃ……ッ♥♥♥

でるッッッ

ぎゅっ
ぎゅっ
ぎゅっ

相変わらず
すごい量
じゃのう

トポポ

サヤの薬も
飲むのやめた
んだけどね

もうこんなには
いらぬからのう
まあ
たくさん出る
分には……

甘くない…

それも
あるけど

あの薬
えっちな
気持ちに
なっちゃう
から……

つら

なったら……
ダメかの？

ぎゅーーーッ

ぎっ

くふふ
二人きりの
時ならば
それもまた
一興

さすっ

もっと
撫でても
良いのじゃぞ

ふむ……
この手に
——

ここに
なにか……

特別な
飾りでも
あればのう
先生？

スス♡

おや
疲れて
おったかのう

スヤァ

ザラッ

くふふ

そういえば
伝え忘れて
おったが――

妾も
サヤ(避妊薬)の薬
飲んで
おらんかった
んじゃ

くふふ
楽しみが
増えたのう

あとがき

キサキちゃんが先生の精液を丁寧に飲む話描きたいと思い立ち、
最初はそんな単純な内容だったのですが
やりたいこと、着せたい衣装なんかを敷き詰めていったら
どんどんページが増えていきました……。
楽しいけど大変すぎる……！

出された薬全部飲む先生。
生徒が頑張って作ったんだものね。多分……。

バレンタインエピも強すぎる門主様。水着か体操服差分お待ちしております。

参考にと薬屋のひとりごとアニメを見てハマり、それだけでは飽き足らず
中国の後宮ものドラマ見てみたらおもしろすぎてハマりました……。
(40分×76話を一気見して一時期脳内に全くわからない中国語が流れ続ける事態に)

契薬交唇
2025.8.16　コミックマーケット106
2025.9　　第二版
発行)　鳩小屋
著者)　鳩春　@_hatoharu
WEB)　http://hato-sp.sakura.ne.jp/
印刷)　株式会社サングループ

※　無断転載・複製・転売、未成年の閲覧・所持を禁じます。
Reproducing all or any part of the contents is prohibited without the author's permission.

心妃契薬／契薬交唇